

短 報

島根県産ムギツクから得られたイカリムシ*

長澤和也・新田理人

Lernaea cyprinacea (Copepoda: Lernaeidae) parasitic on a cyprinid, *Pungtungia herzi*, in Shimane Prefecture, Japan

Kazuya NAGASAWA and Masato NITTA

Abstract An adult female of the lernaeid copepod *Lernaea cyprinacea* Linnaeus, 1758 was collected from *Pungtungia herzi* Herzenstein, 1892 (Cypriniformes: Cyprinidae) captured from the Shiragami River, a tributary of the Takatsu River, in Masuda City, Shimane Prefecture, Japan on 13 June 2012. This collection represents a new host record for *L. cyprinacea*.

イカリムシ *Lernaea cyprinacea* Linnaeus, 1758 は世界各地の淡水魚類に寄生するカイアシ類の 1 種である (Kabata, 1979). 本種は, わが国では野生魚のみならず養殖魚や鑑賞魚にも寄生し, 魚病的に重要な寄生虫である (江草, 1978). 筆者らは, 本種に関するごく簡単な記録しかなかった島根県において, コイ科魚類のムギツク (*Pungtungia herzi*) に本種の寄生を確認したので報告する.

2012 年 6 月 13 日, 島根県益田市白上町を流れる高津川の支流, 白上川 (34°39'34"N, 131°47'13"E) でムギツク 2 尾とカマツカ (*Pseudogobio esocinus esocinus*) 1 尾を採集した. これを広島大学に持ち帰って寄生虫検査に供したところ, ムギツク 1 尾 (標準体長 87.3 mm) にイカリムシ雌成体 1 個体 (Fig. 1) の寄生を認めた. この個体は, 頭部を含む体前部を宿主の胸鰭基部付近から体側筋肉内に挿入させ, 体後部を水中に露出させていた. その体長は 7.9 mm であった.

ムギツクは, 西日本と朝鮮半島に生息するコイ科魚類である (細谷, 2013). これまでにこの地域のムギツクにイカリムシが寄生した記録はないため (Nagasawa *et al.*, 2007 を参照), ムギツクはイカリムシの新宿主として記録される. なお, 島根



図 1 高津川の支流, 白上川で採集したムギツクより得られたイカリムシ雌成体. A, 全体 (側面); B, 頭胸甲 (前面). スケール: 2 mm (A); 1 mm (B).

Fig. 1. *Lernaea cyprinacea* Linnaeus, 1758 from *Pungtungia herzi* collected from the Shiragami River, a tributary of the Takatsu River, in Masuda City, Shimane Prefecture, Japan. Adult female, 7.9 mm long. A, habitus, lateral; B, cephalothorax, anterior. Scale bars: 2 mm (A); 1 mm (B).

県におけるイカリムシの記録としては, 養殖ニホンウナギから記録 (笠原, 1962) があるに過ぎない.

得られたイカリムシ標本は, 現在 70% エタノール液中に保存され, 詳細な形態学的研究が終了した後国立科学博物館に登録・保管される予定である.

謝辞: 本研究はホシザキグリーン財団から支援を受けて行われた. 魚類の採集に際して広島大学大学院生物圏科学研究科の片平浩孝博士 (現在, 北海道大学大学院環境科学院) の協力を得た. 記して感謝する.

【文献】

江草周三 (1978) 「魚の感染症」. 554 pp. 恒星社厚生閣.

細谷和海 (2013) コイ科魚類. 中坊徹次 (編) 「日本産魚類検索 全種の同定 第三版」: 303-327. 東海大学出版会.

Kabata, Z. (1979) *Parasitic Copepoda of British fishes*. 468 pp. Ray Society.

笠原正五郎 (1962) 東大水産実験所業績, (3): 103-196.

Nagasawa, K., A. Inoue, S. Myat, and T. Umino (2007) *J. Grad. Sch. Biosp. Sci., Hiroshima Univ.*, **46**: 21-33.

(長澤・新田: 広島大学大学院生物圏科学研究科)

*ホシザキグリーン財団委託業績 第 89 号